



第50回 町別野球 記念大会

応援舌戦も なごやかに

昭和三年に第一回が始まった町別野球大会も、今年で五十回を数え、半世紀の間続いてきました。このように続いてきましたのも桂クラブ、都留野球連盟など野球関係者の熱意のたまものと思います。ごぞんじのように、昭和六十一年「かいじ国体」軟式野球少年男子の会場が決まっている当市ではこの四月に市民グラウンドを全面改修し「市営住吉球場」として生れかわりました。

この本格的球場ではじめて行われた町別野球は三十チームが参加し、伝統の優勝旗を目指し八月十四日(土)、二十九日(日)、九月一日(水)、二日(木)、五日(日)の五日間にわたって熱戦が繰り広げられました。十四日八時三十分より始まった開会式に集合した選手は、都留ガールスカウトの先導によって都留第二中学校吹奏楽部の軽やかな演奏にのって行進しました。

「私達は、スポーツマンシップにのっとり正々堂々と競技することを誓います」と緑町チームの渡辺征夫選手の宣誓のとおり各町の代表選手は、熱の入った一投一打も常にフェアプレーのなかで行われました。

ときには大暴投や、見事なトンネルといったプレーもとび出して観客は、がっかりしたり喜んだり



▲優勝旗を手に喜びの上町チーム

町別野球大会組合せ表

〔Aパート〕				〔Bパート〕			
緑町	1	0		9	16	厚原	
新井	2	0		3	17	新町	
古川渡	3	4		7	18	与日	
長者町	4	7		6	19	野形	
田野倉団地	5	0		2	20	小早	
十日市場	6	1		4	10	21	法能
熊井戸	7	11		5	9	22	平栗
鷹の巣	8	1		0	23	上天	神町
蒼竜峽	9	14		3	24	桂	町
玉川	10	0		1	2	25	四日市場(B)
中津森	11	11		2	4	26	上町
大平	12	8		4	27	仲町	
四日市場(A)	13	5		4	28	下町	
田原	14	4		0	4	29	高尾
楽山	15	4		4	0	30	月見ヶ丘

▲決勝戦三回裏上町チーム先制点